

東京2020大会の成功とその先を見据えて、更なる賑わいの創出に取り組んでいきます

「東京都臨海副都心まちづくり推進事業」平成31年度補助対象事業についての報告

港湾局では、臨海副都心の開発を推進するにあたり、臨海副都心全体のブランド価値を高めるため、臨海副都心において「多様な来訪者への対応力向上」、「居心地のよい空間づくり」や「新たな魅力を付加したにぎわいの創出」を行う民間事業者の取組を支援する補助制度「東京都臨海副都心まちづくり推進事業」を平成30年度より実施しています。

このたび、平成31年度における補助対象事業11件を選定しましたので、お知らせいたします。

1 選定した補助対象事業

補助対象事業		申請事業者名
多様な来訪者への対応力向上に資する事業		
1	ヴィーナスフォート館内及び周辺案内多言語AIチャットボット	森ビル(株)
2	デックス東京ビーチにおける館内サイン多言語化	東急不動産 SC マネジメン ト(株)
3	店舗メニューの多言語化	(株)TMcompany
4	多言語対応のタッチパネル式決済機器の導入	(株)ブルーシー
5	タッチパネル式のキャッシュレス決済対応機器の導入	CA セガジョイポリス(株)
6	有明駅前プロムナードのバリアフリー化事業	ダイワロイヤル(株)
居心地のよい空間づくりに資する事業		
7	ゆりかもめ有明駅連絡通路階段下庇設置工事	(株)ゆりかもめ
8	デックス東京ビーチにおける居心地のよい空間づくり	東急不動産 SC マネジメン ト(株)
新たな魅力を付加したにぎわいの創出に資する事業		
9	フジ・メディア・ホールディングス本社屋ライトアップ&イルミネーション	(株)フジ・メディア・ホールデ ィングス
10	ヴィーナスフォート北側壁面ライトアップによる賑わい演出	森ビル(株)
11	臨海副都心における地上機器を活用した案内・誘導システム事業	東京電力パワーグリッド(株)



多言語 AI チャットボット



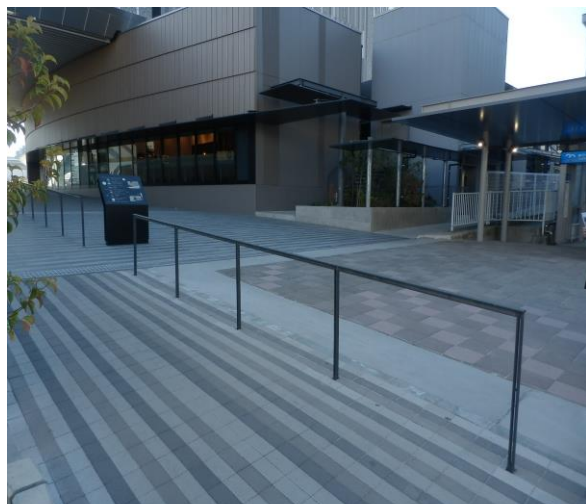
多言語案内サイン



多言語飲食メニュー



キャッシュレス決済機器



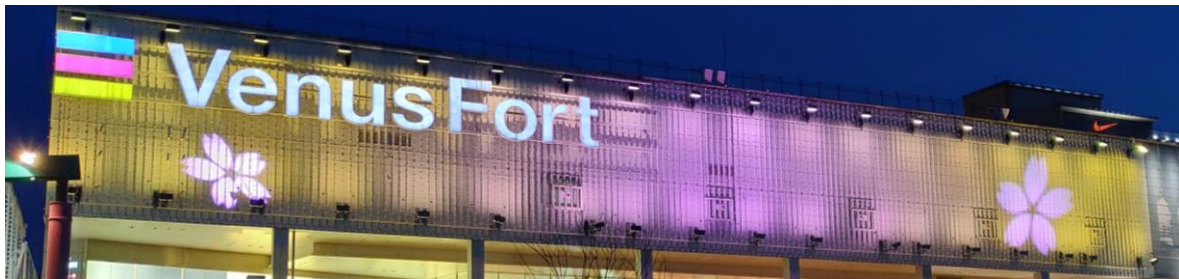
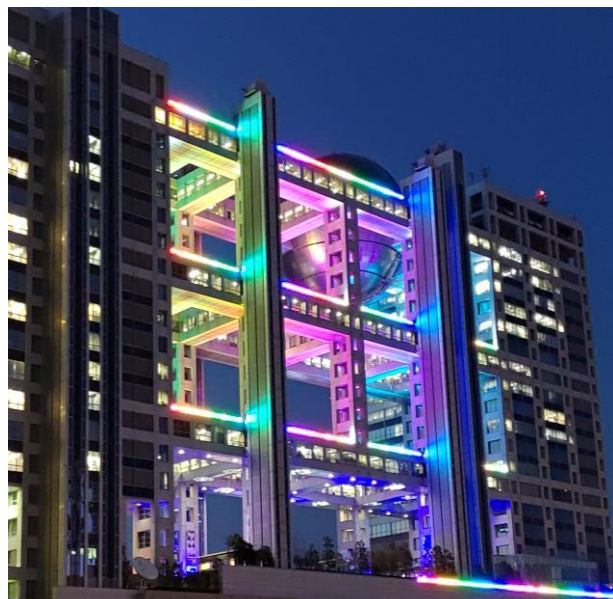
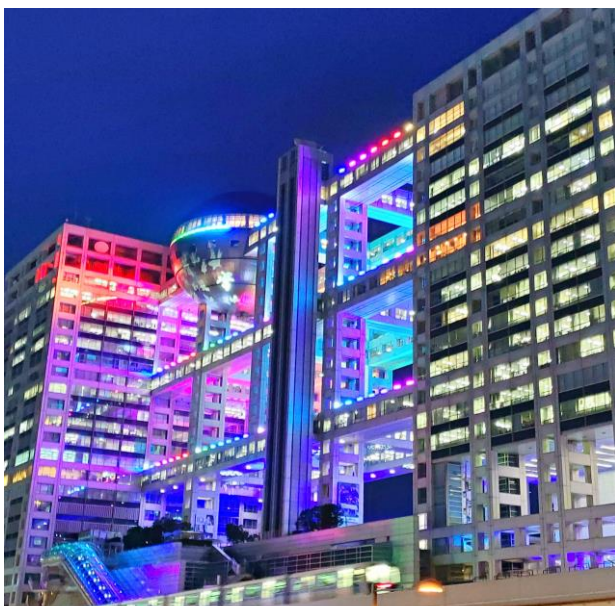
バリアフリー化



庇による暑さ対策



レストスペース



イルミネーション&ライトアップ



地上機器を活用した情報発信

2 平成 31 年度の申請・選定等の結果

○申請事業件数 11 件 ○補助対象事業件数 11 件

(参考) 制度の概要

- 補助対象事業 (1) 多様な来訪者への対応力向上に資する事業
- (2) 居心地のよい空間づくりに資する事業
- (3) 新たな魅力を付加したにぎわいの創出に資する事業
- 補助対象者 臨海副都心区域内で上記対象事業を行う民間事業者
- 補助率 補助対象経費の2分の1
- 補助限度額 1件あたり1億円
- 補助要件
 - ・書類等を審査し基準を満たしていると認められた事業
 - ・選定委員会が優れた事業効果を有すと評価した事業